

3/2 「ひょうご地域安全まちづくり活動賞」を受賞されました

3月2日、「ひょうご地域安全まちづくり活動賞」を受賞された井口彰さん（岡東）が愛犬のラビと一緒に町長室を訪れ、受賞の報告をするとともに、日頃の活動について話されました。

井口さんは、昭和50年代半ばごろから、毎日小中学生の登下校の見守り活動を継続され、この度、ひょうご地域安全まちづくり活動賞を受賞されました。愛犬のラビは2代目で、現在、加古川警察から交通安全啓発犬として委嘱されており、マスコミなどに取り上げられています。



▲ ラビ君と一緒に地域の交通安全を守る井口さん

3/1 100歳 おめでとうございます

3月1日、100歳を迎えられた長谷川はるゑさん（岡岡）を町長が訪問し、ご長寿をお祝しました。

昔は大正琴や新舞踊などを趣味とされ、「大正琴は今でもする」という長谷川さん。海外旅行でハワイ・アメリカ西海岸ツアーなどに2回行くなど、ご主人とよく旅行したことが楽しい思い出のようです。

今は、通所介護施設に通い、「お味噌、つけもの、巻きずしなどを作るのが楽しい」と話してくださいました。ご家族によると、身の回りのことはほとんどご自身でされ、病院にもあまりかからず、大変お元気に過ごされているとのこと。

長寿の秘訣は、「好き嫌いなく何でも食べること、昔よく働いたこと」だそうです。

3月1日現在、町内の100歳以上の方は13人となりました。



▲ 町長から祝状と花束を受け取られた長谷川はるゑさん

2/25 母里保育園 園舎竣工式

2月25日、社会福祉法人母里福祉会母里保育園で、新たに改築された園舎の竣工式典が行われました。竣工式には多くの来賓が出席し、1部では神事が執り行われました。2部の式典では、大村哲朗理事長のあいさつ、来賓による祝辞のあと、佐和田佳美園長が「新園舎での生活が始まり、思ったよりも落ち着いて子どもたちは生活しています。地域に根ざした福祉施設を、そして子どもたちのより良い成長を願い、職員一丸となって精進していきます」と謝辞を述べられました。最後には、大村理事長と5歳児の園児4人による園舎入口でのテープカットが行われ、参観者のほほえましい笑顔の中、竣工式が終了しました。



▲ テープカットを行う大村理事長と園児



▲ 木のぬくもりが感じられる教室

2/27 稲美町少年善行賞

2月27日、稲美町少年善行賞の表彰式をいきがい創造センターで行いました。

この賞は、町内小中学校の児童生徒を対象に、その行いが他の児童生徒の模範となり根づくことを願って贈られるものです。

平成28年度に受賞したのは母里小学校健康委員会、天満南小学校6年生、稲美中学校生徒会執行部、稲美北中学校生徒会執行部の皆さんです。

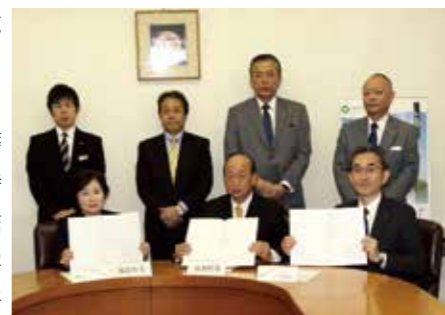


▲ 稲美町少年善行賞を受賞した皆さん

母里小学校健康委員会は、児童集会で病気を予防するテーマの劇を行うなど、全校児童が健康な体を維持し、命の大切さに気づくような取り組みをしました。天満南小学校6年生は、単学級のよさを生かし、クラス一丸となって助け合い、学校行事に主体的に取り組む姿が下級生のよい手本となっています。稲美中学校生徒会執行部は、常に学校のリーダーとしての自覚を持ち、学校行事の意義を全校生に丁寧に説明することで、行事に取り組む意識を高め、成功に導きました。また、募金活動にも力を注ぐ姿は全校生のボランティア精神を高めました。そして、稲美北中学校生徒会執行部は、授業の始まりや終わりを告げるチャイムをなくす「ノーチャイム制」の導入を提案しました。自ら考え行動することの大切さについて学級討議を重ねて考えを深め、生徒自身が主体的にルール作りを進めました。

2/27 「災害時における支援協力に関する協定」を締結しました

2月27日、播磨町役場で調印式が行われ、大規模災害発生に備え、（一財）全日本冠婚葬祭互助協会、(株)タルイ、(株)北神社と稲美町、播磨町、加古郡衛生事務組合は、災害時における支援協力に関する協定を結びました。これにより、大規模災害時における葬祭業務をより円滑に行うことができるようになりました。



▲（一財）全日本冠婚葬祭互助協会



▲ (株)北神社（左端）、(株)タルイ（右端）

おめでとうございます

消防庁長官表彰



たかた かずよし
高田 和佳さん
(国北)

功績
稲美町消防団に昭和58年に入団され、部長、副分団長、分団長を経て、平成16年1月から現在に至るまで副団長を務めるなど、長きにわたり地域の消防団活動に尽力されました。

3/5 「夢づくりフェスティバル」が開催されました!

3月5日、「夢づくりフェスティバル」がいきがい創造センターで開催され、約270人が来場しました。

ステージの部、展示の部、体験講座の部など、夢づくり案内人の皆さんが、仕事や趣味で培われた貴重な知識や技術を披露するなど、日頃の成果を発表されました。

発表者だけでなく、来場者の皆さんも楽しんで各コーナーに参加されており、学びを通じて新たな人と人とのつながりが生まれていました。

最後の抽選会では、案内人の皆さんから提供いただいた



▲ 津軽三味線のステージ

たちりめん細工やあみぐるみなど、素敵な手づくりの賞品に歓喜の輪が広がっていました。



▲ あみぐるみ体験講座
かわいいひよこを作りました